

様式第11号

障害補償一時金請求書
 障害特別支給金申請書
 障害特別援護金申請書
 障害特別給付金申請書

1号紙

認定番号	
------	--

地方公務員災害補償基金	請求(申請)年月日	年	月	日
支部長 殿	請求(申請)者の住所			
下記の障害補償一時金 (障害特別支給金) (障害特別援護金) (障害特別給付金)	フリガナ 氏 名			
請求(申請)します。				

1 関被する職事員に	所属団体名	フリガナ 氏 名
	所属部局名	年 月 日生 (歳)
	職 名	負傷又は発病の年月日
	<input type="checkbox"/> 常 勤 <input type="checkbox"/> 令第1条職員	年 月 日 治ゆ年月日 年 月 日

2 障害の部位及びその程度	
---------------	--

3 既存障害とその程度	
-------------	--

4 障害等級	第 級 第 号
--------	---------

5 障害補償一時金請求金額	(平均給与額) (日数(ア)) (平均給与額) (日数(イ)) 円 × + (円 ×) = 円
---------------	--

6 障害特別支給金 申請金額等 障害特別援護金	障害特別支給金 円 障害特別援護金 円	傷病特別支給金の受給の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
----------------------------	------------------------	--

7 障害特別給付金申請金額の計算	(A) $\left\{ \text{円} \times + (\text{円} \times) \right\} \times \frac{20}{100} = \text{円}$
	(B) $1,500,000 \text{ 円} \times \frac{\text{日数(ア)}}{365} = \text{円}$

8 障害特別給付金申請金額	円
---------------	---

9 送金希望口座等	<input type="checkbox"/> 公金受取口座を利用する
	個人番号
	<input type="checkbox"/> 任意の口座を指定する
	金融機関名 本支店等名 口座種別 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座 口座番号 口座名義人 氏名(フリガナ)
	<input type="checkbox"/> その他

* 受理 (到達した年月日)	所属部局 年 月 日	任命権者 年 月 日	基金支部 年 月 日
----------------	------------	------------	------------

* 決定金額	一時金	法第30条の制限 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	* 障害等級	第 級 第 号
	特別支給金	円	* 通 知	年 月 日
	特別援護金	円	* 支 払	年 月 日
	特別給付金	円		
	合計	円		

[注意事項] 裏面参照。

〔注意事項〕

- 1 請求（申請）者は、*印の欄には記入しないこと。また、該当する口にレ印を記入すること。
- 2 「3 既存障害とその程度」の欄は、新たに既存の障害の程度を加重した場合にのみ記入するものとし、既存障害について障害を支給された場合は、その該当する障害等級を明記すること。
- 3 「5 障害補償一時金請求金額」の欄の「（日数（ア））」には、障害等級に応ずる地方公務員災害補償法（昭和42年法律第121号）第29条第4項に掲げる日数を、「（日数（イ））」には、¹²¹障害等級に応ずる地方公務員災害補償法施行令（昭和42年政令第274号。以下「令」という。）第7条各号に掲げる日数を、それぞれ記入すること。
- 4 「6 ^{障害特別支給金}申請金額等」の欄の「傷病特別支給金の受給の有無」は、同一の傷病に係る傷病特別支給金についての^{障害特別援護金}の有無を選択すること。
- 5 「7 障害特別給付金申請金額の計算」の欄の「（日数（ア））」及び「（日数（イ））」は、3の例により記入すること。令第1条に規定する職員に係るこの欄の記入については、別に定めるところによること。
- 6 「8 障害特別給付金申請金額」の欄には、「7 障害特別給付金申請金額の計算」の欄の（A）の金額（（A）の金額が（B）の金額を超える場合には、（B）の金額）を記入すること。
- 7 「9 送金希望口座等」の欄は、公金受取口座への送金を希望する場合は、送金先金融機関名等の口座登録情報を記入する必要があること。
- 8 「平均給与額算定書（2号紙）」には、この請求に係る平均給与額についての算定内訳を記入すること。
- 9 この請求書には、治ゆの時期の決定及び障害等級の決定に必要な医師の診断書、X線写真その他の資料を添付すること。
- 10 年月日の記載には元号を用いる。